

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 令和3年4月1日～ 令和7年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉マリスタジアム（ZOZOマリスタジアム）
条例上の設置目的	スポーツ振興及び文化の向上を図る
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	プロ野球興行をはじめ、市・県民のスポーツ・レクリエーション活動や様々な文化・エンターテインメント活動が展開できる場を提供することで、本市が誇る大規模集客施設として機能するとともに、幕張新都心や本市全体の賑わいづくりと魅力向上に寄与していく。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	<ul style="list-style-type: none"> ・プロ野球興行において選手が安全にプレーできる環境を整えるとともに、来場者が快適に観戦できる空間を提供すること。 ・市・県民にハイレードで非日常的なスポーツ・エンターテインメント活動の場を提供すること。 ・様々な文化・エンターテインメント活動が展開され、多くの来場者が楽しむことができる空間を提供すること。 ・幕張新都心のランドマークとして、市民に誇りを与えること。
制度導入により見込まれる効果	民間事業者の有するノウハウを活用することで、市民サービスの向上や管理経費の削減を見込んでいる。
指定管理者名	株式会社千葉ロッテマリーンズ
構成団体 (共同事業体の場合)	
指定期間	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日（5年）
所管課	都市局公園緑地部公園管理課

2 成果指標等の推移

(1) 一般利用による利用者数、来場者数（球団による練習利用、諸室等の利用者数は除く）（成果指標1）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
実績値	39,090人	74,869人	104,466人	98,765人	317,190人
数値目標※	101,000人	101,000人	101,000人	101,000人	404,000人
達成率	38.7%	74.1%	103.4%	97.8%	78.5%

(2) 興行による利用者数、来場者数（成果指標2）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
実績値	827,070人	1,796,741人	2,522,118人	2,364,963人	7,510,892人
数値目標※	1,939,000人	1,939,000人	1,939,000人	1,939,000人	7,756,000人
達成率	42.7%	92.7%	130.1%	122.0%	96.8%

(3) 稼働率（成果指標3）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計(平均)
実績値	81.9%	90.3%	92.7%	91.5%	89.1%
数値目標※	90.7%	90.7%	90.7%	90.7%	90.7%
達成率	90.3%	99.5%	102.2%	100.9%	98.2%

(3) 成果指標以外の利用状況を示す指標 選定時未設定

指 標	○年度	○年度	○年度	○年度	合計

※数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

3 収支状況の推移

(単位：千円)

			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
必須業務	収入	指定管理料	実績	0	0	0	0
			計画	0	0	0	0
		利用料金	実績	375,634	392,166	487,999	1,653,032
			計画	384,400	387,700	389,300	1,551,900
		その他	実績	0	0	0	0
			計画	0	0	0	0
	合 計	実績	375,634	392,166	487,999	397,233	1,653,032
		計画	384,400	387,700	389,300	390,500	1,551,900
	支 出	実績	866,927	969,892	1,040,320	1,007,809	3,884,948
		計画	901,195	909,494	918,094	926,794	3,655,577
	収 支	実績	△ 491,293	△ 577,726	△ 552,321	△ 610,576	△ 2,231,916
自主事業	収 入	実績	2,125,827	2,740,019	3,683,459	3,736,867	12,286,172
		計画	1,309,600	1,859,300	1,876,100	1,893,000	6,938,000
	支 出	実績	549,571	878,554	1,212,677	1,078,232	3,719,034
		計画	785,626	899,606	908,226	916,826	3,510,284
	収 支	実績	1,576,256	1,861,465	2,470,782	2,658,635	8,567,138
総収入		実績	2,501,461	3,132,185	4,171,458	4,134,100	13,939,204
総支出		実績	1,416,498	1,848,446	2,252,997	2,086,041	7,603,982
総収支		実績	1,084,963	1,283,739	1,918,461	2,048,059	6,335,222
利益の還元額		実績	0	0	0	0	
利益還元の内容							

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	C	新型コロナウイルス感染拡大に伴う入場制限等があったものの、利用者数、来場者数は増加傾向にあり、十分に目標を達成している。
2 市の施設管理経費縮減への寄与		
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	災害発生時の対応マニュアルを整備。令和4年の興行日に救命活動をし、千葉市消防局より表彰。AEDを10台増設。
4 施設管理能力		
（１）人的組織体制の充実	B	球団職員だけでなく、球場内で働く従業員を外部研修に積極的に参加させ、継続的に球場全体で能力の向上を図っている。
（２）施設の維持管理業務	B	計画している施設修繕（2,500万円/年）を上回る修繕を実施し、コロナ禍においては消毒の徹底など、来場者の安全面と衛生面において維持管理を実現した。
5 施設の効用の発揮		
（１）幅広い施設利用の確保	B	プロ野球はもちろん、アマチュア野球大会や女子ソフトボールリーグ、Xgamesなどを実施。また多くのアーティストのコンサートなど幅広い使用用途での利用機会を確保した。
（２）利用者サービスの充実	B	コロナ禍における対策、昨今の温暖化に伴う熱中症対策などを創意工夫し実施。市民の利用においては野球での利用だけでなく、ウェディングフォトやプロポーズ利用を積極的に受け入れ、案内・補助などの支援を行った。
（３）施設における事業の実施	B	プロ野球以外にもコンサートやイベントを年に複数回（最大6回）実施したことや、プロ野球試合後のグラウンド開放やボールパーク化に伴う外周を活用した試合連動イベント（パブリックビューイングやグルメイベント等）を積極的に実施した。
6 その他 （市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮）	C	修繕や点検業務の多くを市内業者へ依頼した。 令和6年には障害者雇用における調整を行い、2名雇用。

総合 評価	B
----------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

○	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

利用者数、来場者数は増加傾向で数値目標を大きく上回る成果を挙げており、これはプロ野球における集客施策はもちろん、一般利用及びコンサートやスポーツ大会など多種多様なイベントの実施を調整することで実現できたと思われる。

指定管理委託料なしで事業を継続している中で、スタンドの椅子修繕や監視カメラの増設など市で修繕予定の箇所や臨時の対応が困難な部分に対応し、利用者の安全性や快適性を向上させつつ市の負担軽減を担った点も評価に値する。

老朽化が進み各所で大小さまざまな不具合が生じるなか適宜対応し、また、来場者数が増加しているなか、大きな問題なく運営できている点も評価している。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

施設の劣化に伴い、これまで以上に運営への影響（修繕にかかる日程調整やそれに伴う休場日の設定など）が生じることが想定される。

修繕事業者との日程調整の方法や興行等の利用への影響を最小限とする方法などについて、関係各所と連携し、対応・対策を検討していく。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 都市局指定管理者選定評価委員会の意見

(ア) 指定管理期間を通して優れた管理運営が行われたと認められる。

(イ) 新スタジアムの効果的な整備運営に繋げられるよう、現施設利用者のニーズや要望を踏まえつつ、引き続き適切な管理運営を継続されたい。